

サンプリングバッグを用いた自動車内装材試験方法などに

定量ガス供給装置

CG 218



サンプリングバッグ内に一定量のガス(清浄空気もしくは窒素)を正確に計量、供給することができる装置です。設定量のガスを供給後、電磁弁で自動停止するため、作業の省力化が可能になります。

特長

- 定量ガス供給

手動で供給していた定量ガスを設定した供給ガス量を自動で供給でき、作業時間が短縮できます。

- 供給量の再現性

マスフローセンサーの採用により、正確に再現性良く定量のガスを自動供給できます。

- ブザーのお知らせ機能

定量のガス量の供給が終わりますと、自動的に供給を停止しブザーでお知らせができます。

- 装置本体からのブランクを極力低減

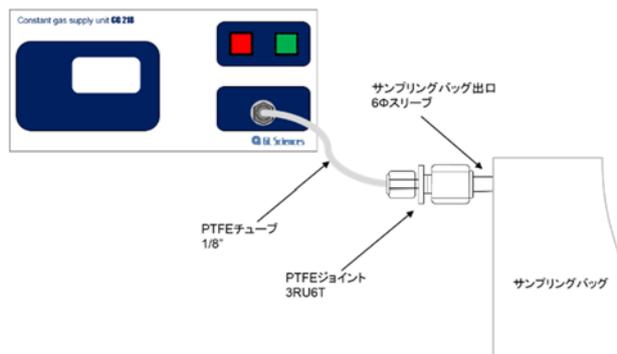
低ブランクの電磁弁を採用しており、また内部配管の全てPTFEチューブを採用し装置本体からのブランクの影響はほとんどありません。

- 積算値のリセットボタン

積算値リセットボタンの採用により、簡単に次の操作が可能になります。

サンプリングバッグ 接続例

付属のチューブとジョイントを使用して、サンプリングバッグ(6Φチューブ仕様)に簡単に接続が可能です。



使用例

大気サンプリングポンプ SP208 Dual II に積み重ねて使用することも可能です。省スペースで使用できます。



仕様

対応サンプリングバッグ容量	10 L以上
使用ガス種類	N ₂ ガス、Air
流量	10 L/min以下
積算容量表示範囲	0.1~9999.9 L
流量精度	±3 %F.S(20 °C)、10 L/min時±2 %以内(瞬時流量)
流量検出方式	マスフローセンサー(20 °C、1気圧の体積流量に換算)
使用温度範囲	5~45 °C
接ガス部材質	SUS303、PTFE、FKM(フッ素ゴム)、BS
ガス出入口接続	1/8" Swagelok
電源	AC100 V~240 V (50/60 Hz)
大きさ	275(W) × 250(D) × 110(H) mm
重さ	約3 kg

価格

品名	Cat.No.	価格
定量ガス供給装置 CG 218	2702-17650	350,000

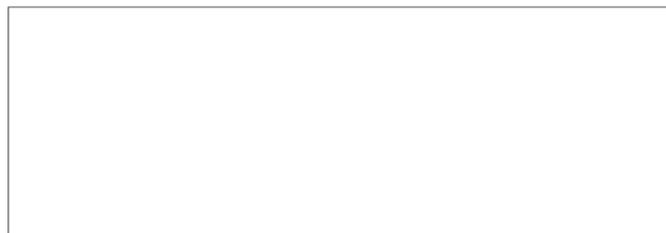


東京営業部	TEL.03(5323)6611	FAX.03(5323)6622
大阪支店	TEL.06(6357)5060	FAX.06(6357)4580
横浜支店	TEL.045(985)7900	FAX.045(985)7901
東北営業所	TEL.024(534)2191	FAX.024(536)1518
筑波営業所	TEL.029(858)3700	FAX.029(858)3780
北関東営業所	TEL.048(667)1611	FAX.048(667)1656
千葉営業所	TEL.043(248)2441	FAX.043(248)2485
名古屋営業所	TEL.052(931)1761	FAX.052(931)1814
広島営業所	TEL.082(233)1101	FAX.082(233)1110
九州営業所	TEL.092(738)6633	FAX.092(738)6636

総合技術本部	TEL.04(2934)2121	FAX.04(2934)2128
カスタマーサポートセンター	TEL.04(2934)1100	FAX.04(2934)3361
福島工場	TEL.024(533)2244	FAX.024(534)2139

- 掲載している価格には消費税がふくまれていません。
- 改良のため、型式、価格、仕様などにつきましては予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本カタログに掲載している会社名および製品名は、それぞれ該当する各社の商標、または登録商標です。
- 本文中にはTMおよび®マークは明記していません。
- データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本社 〒163-1130 東京都新宿区西新宿6丁目22番1号 新宿スクエアタワー30F
TEL.03(5323)6611 FAX.03(5323)6622
http://www.gls.co.jp E-mail:info@gls.co.jp



安全に関するご注意
ご使用前には必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

AA498-20160229PDF